

きょういく 武蔵野

No.126

平成27年3月31日発行

もくじ

- 1面 27年度教育委員会の基本方針と事業について
教育委員会制度が変わります
学校教育計画、学校施設整備基本方針の策定
- 2面 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」
の結果について
子ども文化・スポーツ表彰
- 3面 教育委員会からのお知らせ
連載「むさしの歴史探訪」
- 4面 ファミリースポーツフェア2015にかけよう！
特別支援教室の名称を変更します ほか

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 <http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/index.html>

27年度

教育委員会の基本方針と事業について

教育委員会は、2月の教育委員会定例会で、「平成27年度武蔵野市教育委員会の基本方針」を決定しました。また、2月から始まった市議会定例会に、教育費を含む27年度予算が提出されました。

27年度は下記の七つの基本方針と予算に基づき、学校教育と生涯学習の連携を図りながら特色ある教育を推進していきます。

教育費予算のポイント

27年度の市の一般会計の予算額は628億8千万円で、前年度と比較すると26億2千万円(4.3%)の増額です。そのうち教育費の予算は約65億2500万円で、前年度比で約4億3900万円(6.3%)の減額となりました。

減額の主な理由は、桜野小校舎増築工事や四中土地購入が26年度で終了したことなどです。その一方で、中学校校舎等工事費が、非構造部材耐震化改修などで1億6,900万円の増となったほか、中学校でタブレット端末の導入、文化財収蔵庫の新設、図書館電算システムの更新といった新規事業を実施します。

★豊かな心や感性を育む教育の推進

人権教育や社会体験、自然体験、交流活動などの学習の機会の充実を図ります。文化的・芸術的なものに直接触れる教育活動を通して、子どもたちの豊かな感性や情操を育みます。



- セカンドスクール・プレセカンドスクール 約1億4,300万円
- オーケストラ鑑賞教室・演劇鑑賞教室 約1,200万円
- 音楽クラブ楽器購入・修繕 約800万円

★確かな学力の向上と個性の伸長

基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の資質・能力を育みます。知的活動やコミュニケーション、感性・情緒の基盤となる言語の能力を高める活動の充実、科学的資質・能力を養うための理数教育の充実を図ります。

- 少人数指導及び学習支援教室等の推進
- 特別支援教育の推進

約3,100万円
約1億4,100万円



★健全育成の推進と体育・健康に関する指導の充実

子どもたちが日常生活の中で豊かな情操や感性を培うとともに、基本的な生活習慣を身に付け、健康で規則正しい生活を送ることができるよう健全育成を推進するとともに、体育・健康に関する指導の充実に努めます。

- 教育相談事業
- 体育専門の学習指導員の活用

約8,500万円
約100万円



★学校経営の改善・充実

学校経営計画に基づく教職員の協働体制を確立し、保護者・市民から信頼される質の高い教育の推進に取り組みます。学校・家庭・地域との意見交流を深め、その教育力を活用した開かれた学校経営を推進する仕組みづくりを行います。

- 学校施設整備基本計画（仮称）の策定
- 通学路防犯設備整備事業

約800万円
約1,900万円



★生涯学習の基盤となる施設の整備・充実

生涯学習活動を支える情報拠点施設である、図書館、武蔵野ふるさと歴史館などの整備・充実を図り、ともに学び、つなぎあうひと・まち・文化の拠点としての役割を担っていきます。

- 図書館資料収集・保存
- 武蔵野ふるさと歴史館の管理運営

約1億3,500万円
約1億2,200万円



基本方針の全文は、市のホームページに掲載しています。また、市全体の予算については、市報3月15日号の特集記事でも紹介しています。

27年度 教育委員会制度が変わります

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、4月1日から教育委員会制度が変わります。この改正は、教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、教育委員会と首長との連携強化などを目的としたものです。

◆教育委員長と教育長の一体化

教育委員長の職をなくし、常勤である教育長が、教育委員会の代表となり、事務執行の責任者であることが明確になります。教育長の任期は4年から3年になります。

◆総合教育会議の設置

市長、副市長、教育長、教育委員で、教育行政に係る協議を行う総合教育会議を開催します。会議は公開で行います。日程は、市報やホームページでお知らせします。

◆教育に関する大綱を市長が策定

本市の教育の目標や根本的な方針を定めた大綱を作成します。大綱は、総合教育会議で協議・調整をしたうえで、市長が作成します。

「学校教育計画」と「学校施設整備基本方針」の策定

本市における学校教育の現状と課題を整理し、今後の方向性を明らかにするため、二つの計画等を策定しています。

「第二期学校教育計画」は、22年に策定した計画の二期目にあたるもので、27～31年度を対象としています。また、21年策定の特別支援教育推進計画と一体化しました。計画では、基本理念や重点事業などを定めました。

「学校施設整備基本方針」は、老朽化した市立学校の校舎等を計画的に改築していくため、新たな教育課題に対応できる学校のあり方について検討したものです。27年度はさらに検討を進め、整備基本計画を策定します。

どちらも、教育企画課で配布するほか、ホームページで公表する予定です。



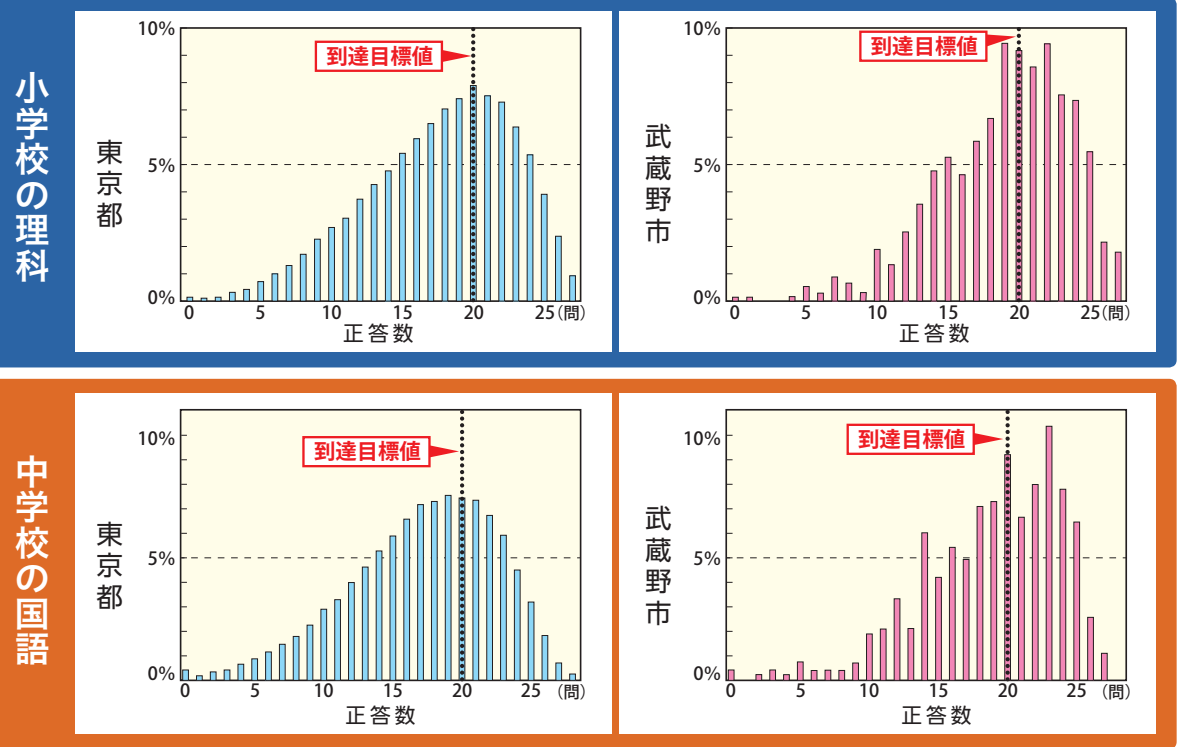
26年度 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果について

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」は学習指導要領に示されている教科の目標や内容の実現状況及び読み解く力に関する定着状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証してその充実・改善を図ること、さらに、各校の指導方法等に関わる課題・解決策を明確にし、児童・生徒一人一人の学力向上を図ることなどを目的に、東京都が行っている調査です。

- 実施時期 7月3日
- 調査対象 都内の公立小学校5年生及び中学校2年生
小学校5年生 1,298校 90,529名(武蔵野市12校 805名)
中学校2年生 629校 74,823名(武蔵野市6校 575名)
- 調査内容 小学校5年生…国語、社会、算数、理科
中学校2年生…国語、社会、数学、理科、外国語(英語)

正答数分布からの分析

※「到達目標値」とは、達成することが期待される正答数です。



分析 武蔵野市のグラフは全体的に都に比べ、山が高く、正答数の分布が右側に寄っている特徴があります。ここではその傾向が顕著に表れている小学校理科、中学校国語のグラフを示しました。達成することが期待される正答数である「到達目標値」を超えた人数の全体に示す割合は、小学校理科で約52%（都 約41%）、中学校国語で約52%（都 約37%）との結果でした。このように武蔵野市は、左側に寄っている割合が少ないことも特徴で、少人数指導や学習支援教室の効果などにより、一定の学力の引き上げができていていると考えられます。

26年度 子ども文化・スポーツ表彰

3月1日（日）、武蔵野公会堂で表彰式を行い、児童生徒表彰9組、子ども文芸賞56作品を表彰しました。（敬称略）

児童生徒表彰

市立小中学校の子どもたちのクラブ活動、部活動、その他の活動における優れた成果を表彰しました。

- ◆サッカー
●伊藤 旋太(一小6年)
ダノンネーションズカップ2014世界大会 優勝
- ◆柔道
●濱田 哲太(二小5年)
第11回 全国小学校学年別 柔道大会
小学5年生 男子45kg超級 東京都代表 ベスト16
- ◆絵画
●児島 朱香(三中1年)
第18回 全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール
中学校の部 佳作
- ◆吹奏楽
●第一小学校吹奏楽団
第20回 日本管楽合奏コンテスト全国大会
小学校部門 最優秀賞
●第三小学校吹奏楽団
第33回 全日本小学校バンドフェスティバル
東京都大会 金賞
●関前南小学校吹奏楽クラブ
第14回 東日本中学校吹奏楽大会 小学校部門 銀賞
- ◆水泳
●佐藤 工介(一中2年)
第38回 関東中学校水泳競技大会 男子100m平泳ぎ 第3位
- ◆スキー
●石渡 実香(一中3年)
第26回 東京都中学校スキー大会 女子回転 第3位
- ◆バレエ
●荻野 律子(三中2年)
第9回 エヴァ・エフドキモワ記念エデュケーショナルバレエコンペティション
ジュニアA2 第3位



伊藤 旋太さん



濱田 哲太さん



児島 朱香さん

子ども文芸賞

市内在住・在学の小中学生から3,060作品の応募がありました。受賞作品集は、市内三つの図書館でご覧になれます。

- 最優秀賞**
- ◆小説・童話・ずい筆
梶井 春菜子(五中2年)
 - ◆詩
和田 絵美(一中2年)
 - ◆俳句・短歌
河野 実桜(吉祥女子中3年)
 - ◆読書感想作品
佐々 俊之(五中1年)
- 優秀賞**
- ◆小説・童話・ずい筆
黒瀧 優希(境南小6年)
野津山 藍(桜野小6年)
岸野 友香(一中1年)
岩原 朱華(一中3年)
 - ◆俳句・短歌
川崎 友裕(大野田小3年)
橘 英里(本宿小3年)
守田 瑠莉(桜野小5年)
濱田 幾(桜野小6年)
大津山 護(四中3年)
徳光 菜摘(六中3年)
 - ◆詩
高木 くるみ(境南小1年)
槌屋 雄大(関前南小3年)
岡田 朋佳(桜野小5年)
宮崎 美虹(桜野小6年)
高橋 駿吾(三中1年)
岩田 竜乃丞(二中2年)
 - ◆読書感想作品
鈴木 柊耶(成蹊小1年)
竹村 香保(成蹊小3年)
三戸 給美里(成蹊小4年)
折坂 優樹(成蹊小5年)
大浦 功太郎(二中1年)
大西 晴香(五中1年)
- 佳作**
- ◆小説・童話・ずい筆
青本 莉子(大野田小1年)
小林 千桜(三小2年)
中田 芙季(大野田小5年)
野原 万肇子(聖徳学園小6年)
庄司 りん(一中1年)
間宮 千皓(二中1年)
荒谷 翼(四中2年)
 - ◆俳句・短歌
長谷川 輝子(二小2年)
高倉 和貴(本宿小3年)
綿貫 未奈(大野田小3年)
浅井 美鈴(二小5年)
井口 明日香(関前南小6年)
品田 彩人(大野田小6年)
池田 帆波(四中2年)
今井 優希(二中2年)
磯崎 葉奈(吉祥女子中3年)
 - ◆詩
野本 虹汰(関前南小2年)
加藤 詩音(五小3年)
中島 和優(関前南小3年)
須永 ひより(五中1年)
岡田 進太郎(二中2年)
 - ◆読書感想作品
木内 隼(成蹊小1年)
井上 由佳
(東京学芸大学附属小金井小2年)
堀井 柚那(成蹊小2年)
野口 佳音(成蹊小4年)
松本 和佳(成蹊小4年)
徳田 なごみ(成蹊小6年)
木村 涼音(一中2年)
大原 梢太(一中3年)
佐藤 有紗(一中3年)



梶井 春菜子さん



和田 絵美さん



河野 実桜さん



佐々 俊之さん

※4月9日(木)午後1時30分から最優秀賞作品の朗読をむさしのFMで放送予定。

お知らせ

Information

成人式が行われました

1月12日(月・祝)に「未来をひらくはたちのつどい」が開催され、663名の新成人が参加しました。新成人を含む11名の実行委員会により運営された式典は、千川小学校PTA コーラスによる「いのちの歌」とファンファーレで開会し、恩師の方々やお世話になった地域の方々に見守られるなか、新成人代表の橋本響太さんが「未来に向けての誓いの言葉」を力強く述べました。



スペシャルイベントでは、友石竜也さん、金平真弥さん、安達星来さん、藪下亜佐美さん、片山崇志さん、山本佳祐さんによるパフォーマンスが行われ、終わりには、新成人からのインタビューにも答えていただきました。



生涯学習スポーツ課

「駅伝大会・マラソン大会」を開催しました

3月1日(日)に第55回市内駅伝競走大会、第24回市民健康マラソン大会を行いました。部活動の有志で組んだ中学生や、地域、会社の仲間同士で参加された多くのランナーが、家族や友だちの声援を背に市役所周辺を力いっぱい駆け抜けました。当日の天気は小雨にも関わらず、駅伝118チーム、マラソン153名と多くの方々に参加し、日頃の練習の成果を発揮しました。



生涯学習スポーツ課

通学路に防犯カメラを設置しました

26年度、小学校4校(一小・三小・五小・本宿小)の通学路に防犯カメラを各校5台ずつ設置しました。通学路における児童の安全確保を強化し、学校と地域等が行う登下校時の見守り活動を補完するため、24時間365日作動します。取り付ける電柱等には、「防犯カメラ作動中」の看板を明示し、犯罪抑止効果を高め、安全で安心なまちづくりを目指します。なお、残りの小学校8校も、27年度に設置を予定しています。



教育支援課

小学校へ雑巾が寄贈されました

シルバー人材センターから雑巾1,461枚が寄贈され、2月25日(水)、寄贈式を行いました。雑巾は市立小学校に配布され、掃除や卒業生の奉仕活動などに使用されます。この取組は24年から始まり、今回で4回目となりました。



教育企画課

市立小学校の子どもたちが歴史館を見学しました

武蔵野ふるさと歴史館と学校教育の提携事業として、小学校の歴史館への団体見学が1月26日(月)から始まりました。2月までに七つの小学校が歴史館を訪れ、企画展示室での学校教育連携展示「武蔵野のくらし今昔」や民俗資料収蔵庫の見学、石臼・天秤棒・土器などを使った体験学習が行われ、児童たちは楽しみながら郷土の歴史を学びました。



中島飛行機の展示など(第一展示室)



小学生による天秤棒の体験

武蔵野ふるさと歴史館

「講座まるごとナビ」を発行しました

「平成27年度講座まるごとナビ」は、武蔵野市の小中学生向け生涯学習事業を一覧化し、お知らせするものです。「学ぶ楽しさを知ろう」「探検しよう」「世界の文化を感じよう」など、10種類のジャンルに分類された約80講座を紹介し、講座の内容や、申込みなどに関する連絡先も記載されています。そのほか、施設案内などの情報を掲載しています。



4月下旬から市役所5階生涯学習スポーツ課や各図書館、市民会館などでも配布するほか、市ホームページにも掲載します。

※写真は26年度版です。

生涯学習スポーツ課

連載 むさしの歴史探訪⑥

御門訴事件記念碑(倚錡碑)

ごもんそじけん
きねんび
(いそうひ)

市有形
文化財

散策マップ
F-3

御門訴事件とは

明治3年(1870)正月10日夜、日本橋浜町にあった品川県庁門前に、関前新田を含む武蔵野新田12か村の農民ら数百名が詰めかけました。

飢饉に備えて穀物を貯える社倉制度(実際は社倉金の納入)の実施命令が、事件のはじまりでした。村々の現状や従来の仕法を無視した、一方的な県のやり方と役人らの不誠実な対応が、小前百姓を中心に反発を招いたのです。他方で品川縣も、明治政府の意向を受けて財源を確保すべく、県下に公平平等な負担を求めたのです。

東京中が騒然となった事件は、多数の逮捕者のみならず、牢死者まで出す結果となり、社倉制度も行政区域の変更で明治4年分をもって中止されました。



明治27年(1894)2月、御門訴事件を記念する倚錡碑が建てられました。倚錡とは、錡(鋤)にもたれて往時を回顧するという意味です。碑の上部の題字は、元老院議員などを歴任した渡邊昇が書いています。碑の文章は、神奈川縣令などを勤めた中島信行がつくり、これを浅井政明が書にしました。

碑は、事件の中心人物と目され、獄中で病を得て亡くなった関前新田名主、井口忠左衛門宅の脇に建てられました。

所在地

八幡町3-8-1(五日市街道沿い)

武蔵野ふるさと歴史館では、御門訴事件について常設展示を行っています。映像を用いて事件をわかりやすく説明していますので、ぜひお越しください。

旧吉祥寺村

旧西窪村

旧関前村

旧境村

ファミリースポーツフェア2015にでかけよう！

総合体育館と陸上競技場で、スポーツ推進委員協議会との共催による「ファミリースポーツフェア 2015」を開催します。

- 日程 4月29日（水・祝）10：00～15：30
 - 会場 総合体育館・陸上競技場
 - 入場 無料
- ※体育館シューズを持って直接会場へお越しください。

室内ペタンク、グラウンドゴルフなどのニュースポーツコーナーや、一輪車、輪投げコーナーのほか、今年は親子で競走もできる「走ってみよう！50メートル」や、ストラックアウト等のボール投げができるコーナーも新設します。

ファミリースポーツフェアは、総合体育館の大きなアリーナや、陸上競技場の公式トラックや芝の上を、自由に遊び回ることができる特別な1日です。ぜひご家族、おともだちと一緒に遊びに来てください！



室内ペタンク
2チームが、それぞれ青と赤のボールを標的球に向かって投げ、もっとも近づけたチームに得点が入る、スポーツです。



パラバルーン
直径3mから8mの円形の布のふちを集団でつかみ、全員で息を合わせてタイミングよく上げ下げや回転をさせたり、ボールなどを転がして楽しむレクリエーションスポーツです。



一輪車



ミニサッカー

「スポーツ推進委員」を知っていますか？

スポーツ推進委員は、市民のスポーツ推進のためにスポーツ指導やニュースポーツを通じた地域の交流会、クラス会のイベント運営のお手伝い（ニュースポーツの紹介、用具の貸出、審判など）をしています。

ぜひお気軽に各地域の「スポーツ推進委員」へご相談ください！
⇒詳しくは広報誌「あおぞら」第34号で！
（生涯学習スポーツ課や総合体育館などで配布中）



生涯学習スポーツ課

特別支援教室の名称を変更します

28年度より東京都の特別支援教室事業が順次スタートすることから、本市独自の「特別支援教室」は、27年4月1日から「個別支援教室」と名称を変更します。

「特別支援教室（個別支援教室）」は事業名であり、各校では下表の通称名を使用しています。27年度は三小と本宿小に新設予定です。

設置校	通称名
一小	のびのびルーム
二小	ステップルーム
五小	サポート教室つばめ
大野田小	わくわく教室
境南小	にじ
千川小	なかよし教室
井之頭小	ステップルーム
関前南小	豆の木ルーム



大野田小「わくわく教室」

特別支援教室（個別支援教室）とは

通常の学級での学習や行動に困難を示している児童を対象として、週1～2時間、学級とは別の教室で個別指導を行います。個々に応じたきめ細かな指導により、学級で意欲的に学習に取り組めるように支援しています。

教育支援課

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員（臨床心理士）が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地 吉祥寺北町 4-11-37 地下1階
受付 月～金曜日（祝日を除く） 9：00～17：00



教育委員会の会議（12～2月）

市の教育に関する様々な施策は、5人の教育委員による教育委員会の会議で決めています。会議は原則公開です。この間、定例会を3回、臨時会を1回開催し、6の議案、7の協議事項、17の報告事項について話し合いました。

- ◆議決事項：教育委員の辞職の同意について、主任教諭に係る内申案について、教育目標及び27年度基本方針について ほか
- ◆協議事項：歴史館管理運営基本方針の改定案について、総合教育会議条例案の協議について ほか
- ◆報告事項：学校給食費の改定について、図書館評価について ほか

今後の定例会の予定 ＊変更する場合があります。
4／2（木）、5／11（月）、6／4（木）、7／2（木）
＊時間：10：00～ ＊場所：教育委員会室（市役所4階）

教育企画課 教育企画係

社会教育委員の会議（12～2月）

社会教育委員は、主に学校教育以外の青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関して、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。

この間、管内施設研修1回、定例会を1回開催しました。

- ◆協議事項：27年度生涯学習事業プロポーザルについて
27年度子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金について ほか

生涯学習スポーツ課 生涯学習係

教育長の再任と教育委員の退任・新任

宮崎活志教育長が、3月31日をもって退任し、4月1日から再任されます。任期は3年間です。

また、栗田恵輔教育委員が26年12月31日をもって退任されました。これに伴い、渡邊一衛氏が4月1日から任命されます。任期は4年間です。

問合せ

- 指導主事・・・・・・・・・・・・・・（60）1898
- 教育企画課 教育企画係・・・・・・・・（60）1894
- 指導課 指導事務担当・・・・・・・・（60）1897
- 教育支援課 学務係・・・・・・・・・・・・（60）1900
- 教育支援課 特別支援教育係・・・・・・・・（60）1908
- 生涯学習スポーツ課 生涯学習係・・・・・・・・（60）1902
- 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係・・・・（60）1903
- 武蔵野ふるさと歴史館・・・・・・・・（53）1811
- 中央図書館・・・・・・・・・・・・・・（51）5145

井口家の大ツバキ

いくちけのおおつばき **市天然記念物** 散策マップ F-2

井口家の屋敷裏の畑の奥に、屋敷神として稲荷社が祀られています。その境内に、ツバキの大木がご神木のように社に寄りそっています。このツバキは、樹高約7m、根本周囲が2mもあり、樹齢が約280年以上と推定されています。

所在地 八幡町3-7



歴史 大ツバキのある稲荷社は、井口家が関前村の新田開発を担ったところから信仰していることから「武蔵野開発稲荷大明神」と呼ばれています。毎年2月には初午行事を行い、豊作や無病息災をお祈りするそうです。

お散歩 大ツバキは、3月下旬から4月にかけて満開を迎えます。隣接のレストラン（八幡町3-7-8）の駐車場から眺めることもできます。

旧関前村名主役宅

きゅうせきまえむらなぬしやたく **市有形文化財** 散策マップ F-3

関前村は、後北条の家臣であった井口家が、寛文9年（1669）に幕府勘定奉行の許可を得て開いた村で、代々同家が村名主を勤めました。享保9年（1724）に幕府が新田開発を奨励すると、村落西側の開発も進め、こちらに移住して関前新田を立てました。役宅もこの関前新田にあります。

所在地 八幡町3-8-3



歴史 村名主の役宅は、農家に役所としての機能を併せ持たせたもので、名主家はこれを住居としながら、同時に村政事務を執りました。役宅が、一般の農家建築と異なるのは、領主の許可を得て式台や長屋門を設けている点にあります。式台は、玄関先に設けられた板敷きのことで、武家屋敷においてもこれの有無で格式を表しました。

お散歩 井口家の役宅は、もともと東を表にして建てられていましたが、昭和46年（1971）の母屋新築に伴って曳き移され、南向きになりました。入母屋造りの茅葺き屋根であったものも、現在ではトタン葺きとなっています。五日市街道に面して長屋門も現存しています。

連載
むさしの歴史探訪⑥

